

赤堀歴史民俗資料館企画展 「伊勢崎絣 養蚕から銘仙」について

教育部文化財保護課

赤堀歴史民俗資料館では、郷土を愛する心を育むために、これまで様々な企画展などを実施して、郷土の文化や歴史資料の展示と解説、講座の開催等を通して、文化財に対する意識の高揚と普及啓発に努めております。

昨年、富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産に登録され、かつて日本の一大産業であった絹産業と、絹製品を改めて見直す気運が高まっています。

企画展では「伊勢崎絣 養蚕から銘仙」のテーマで、当館収蔵品を中心に養蚕道具、^{なっせん}捺染道具、^{せいしよく}製織道具^{たかばた}(高機など)、伊勢崎銘仙が出来上がるまでに、どのような道具が使われていたのか、分かりやすく展示します。

記

【企画展】

- 1 日 時 平成27年7月4日（土）～8月9日（日）
午前9時～午後5時
※月曜日（20日を除く）、21日、25～28日（館内消毒）は休館
- 2 場 所 赤堀歴史民俗資料館
（西久保町二丁目98番地：TEL 0270-63-0030）

【特別講座】

- 1 日 時 平成27年7月18日（土） 午後2時～3時30分
- 2 場 所 赤堀歴史民俗資料館2階研修室
- 3 講 師 青木 宏さん（当市文化財調査委員）
- 4 演 題 「群馬の養蚕と伊勢崎の織物産業」
- 5 定 員 40人（先着順）
- 6 申し込み 7月1日から直接又は電話で資料館へ

問い合わせ先 赤堀歴史民俗資料館 新井 啓泰 TEL0270-63-0030